

2022年3月期 第2四半期 決算説明

2021年10月28日
日野自動車株式会社



1)21/上期 販売の状況

2)21/上期 連結決算の状況

3)21年度 販売の見通し

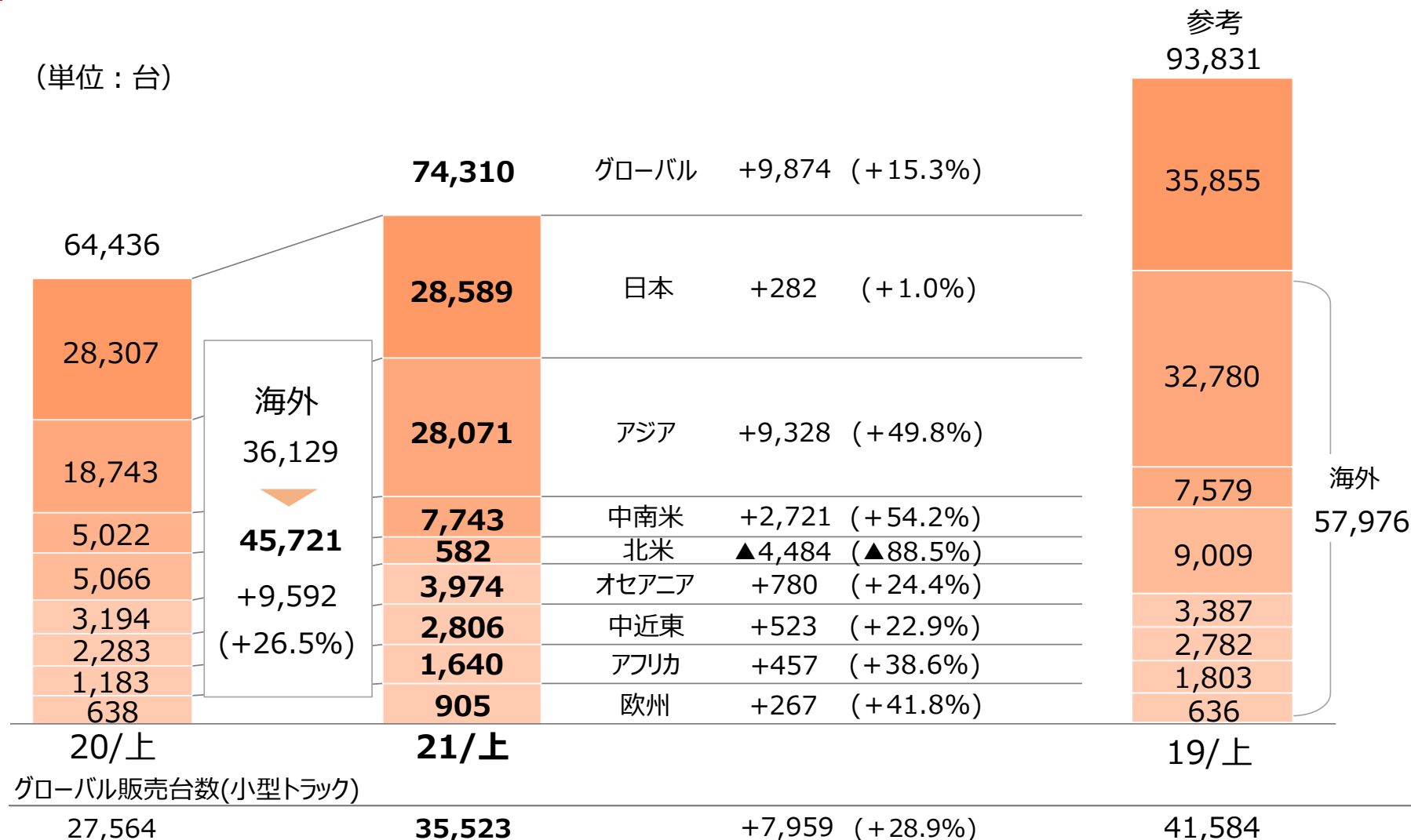
4)21年度 連結決算の見通し



グローバル販売台数（地域別総台数）

- ・グローバル販売台数は全体で74.3千台。
- ・ほぼ全地域で前年比増、海外はアジア・北米を除き、19年度水準まで回復。

（単位：台）





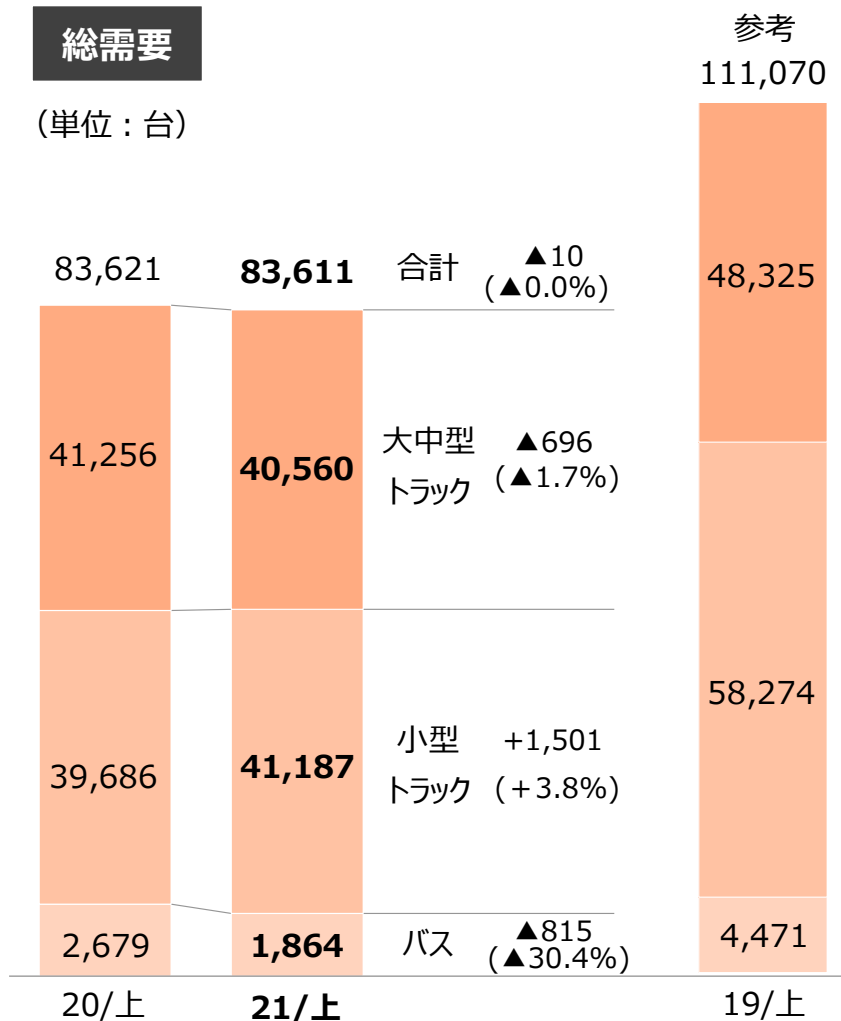
国内トラック・バス市場の状況

総需要 : 緊急事態宣言によるトラック市場への影響は限定的。
足元、各社部品供給課題の生産影響が顕在化。

日野販売 : トラック・バス シェアは小型トラックが牽引し、上期として過去最高。

総需要

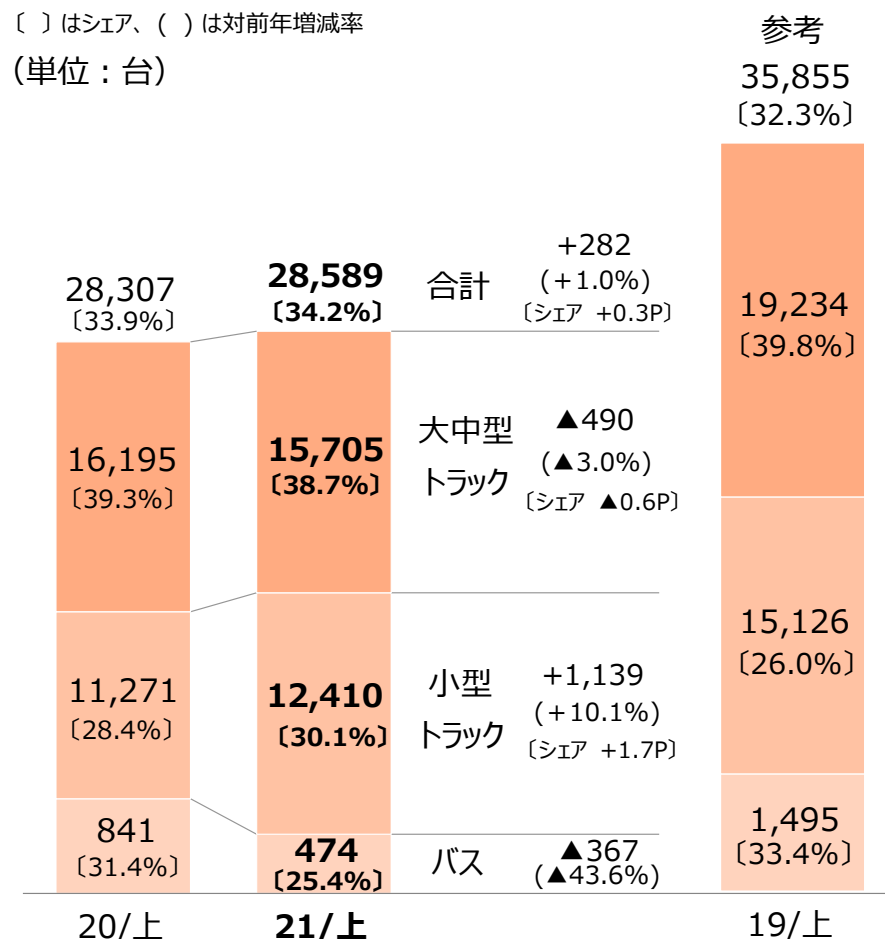
(単位 : 台)



日野販売〔シェア〕

〔 〕はシェア、() は対前年増減率

(単位 : 台)



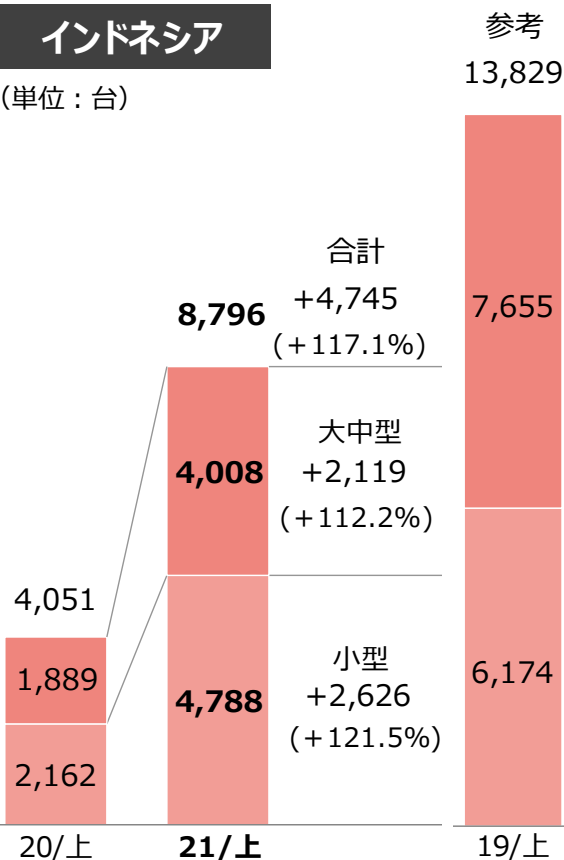


インドネシア・米国・タイ販売台数

インドネシア：天然資源価格の高騰やインフラ投資計画の回復により、前年比大幅増。
米国：工場生産停止の影響で、前年比大幅減。
タイ：市場は回復、販売は前年比大幅増、19年度水準まで回復。

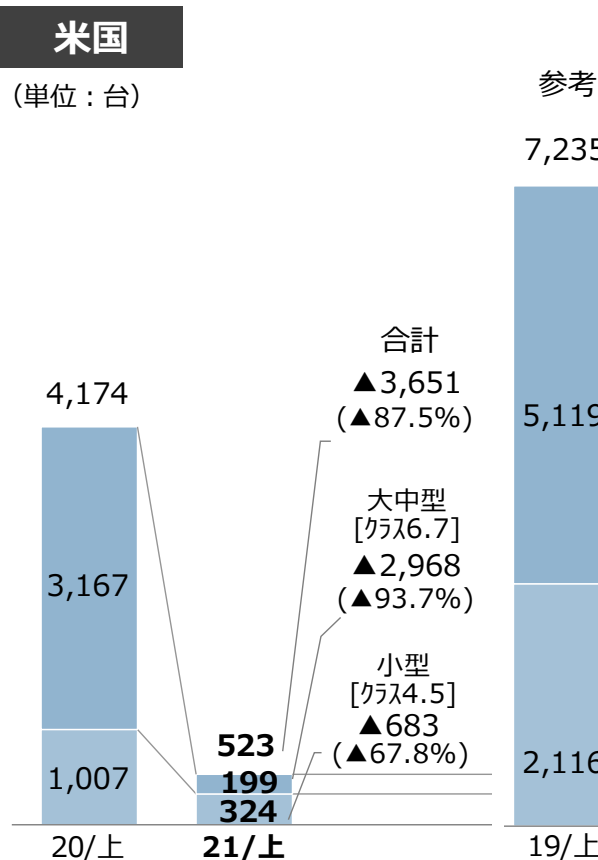
インドネシア

(単位：台)



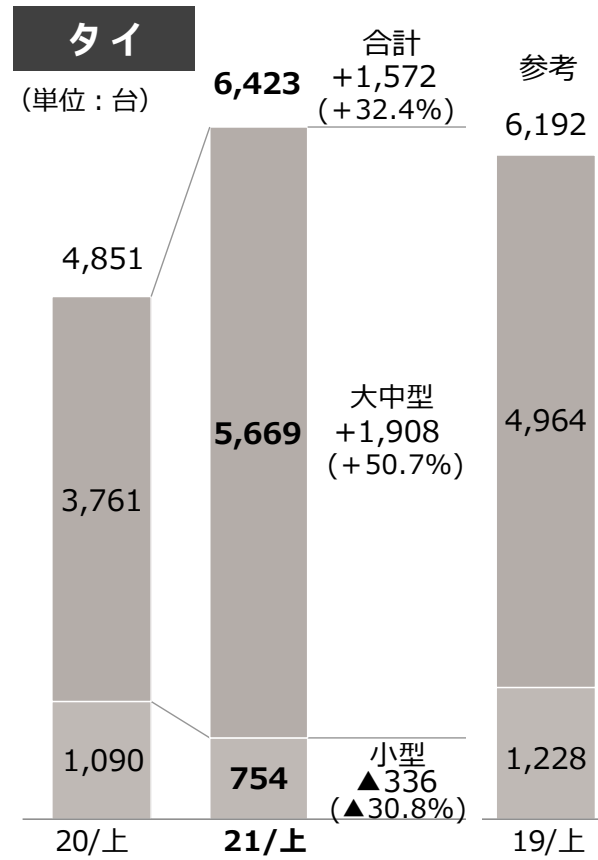
米国

(単位：台)



タイ

(単位：台)



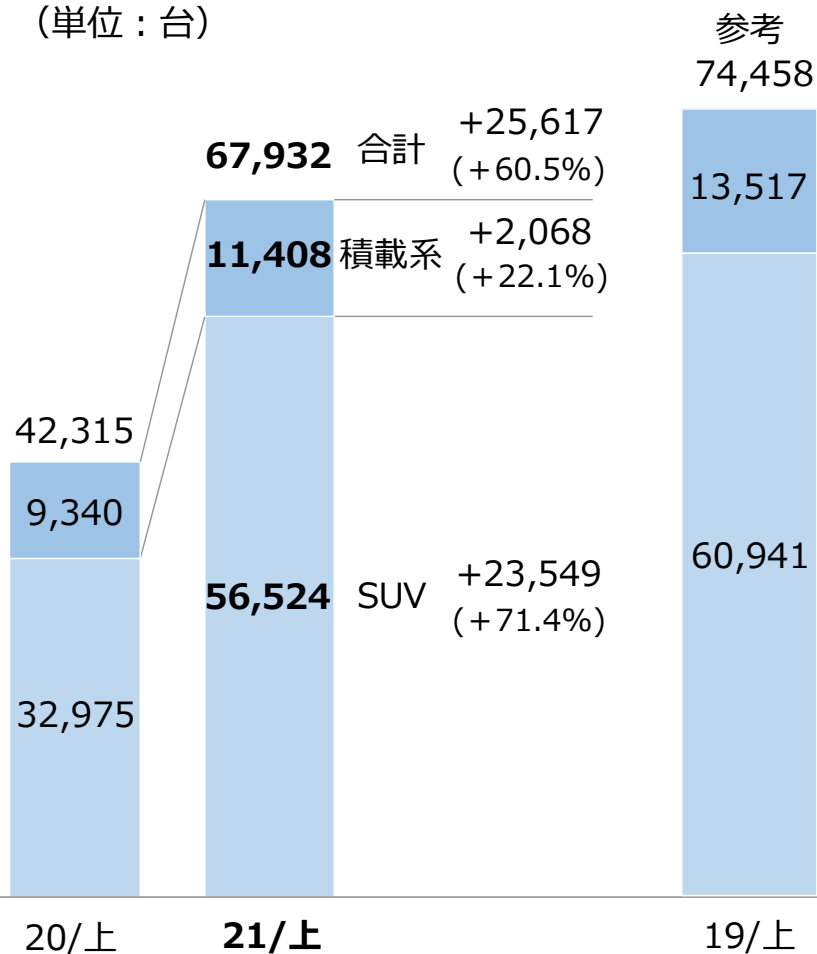


トヨタ向け車両・ユニット売上

車両、ユニットともに、対前年比大幅増。

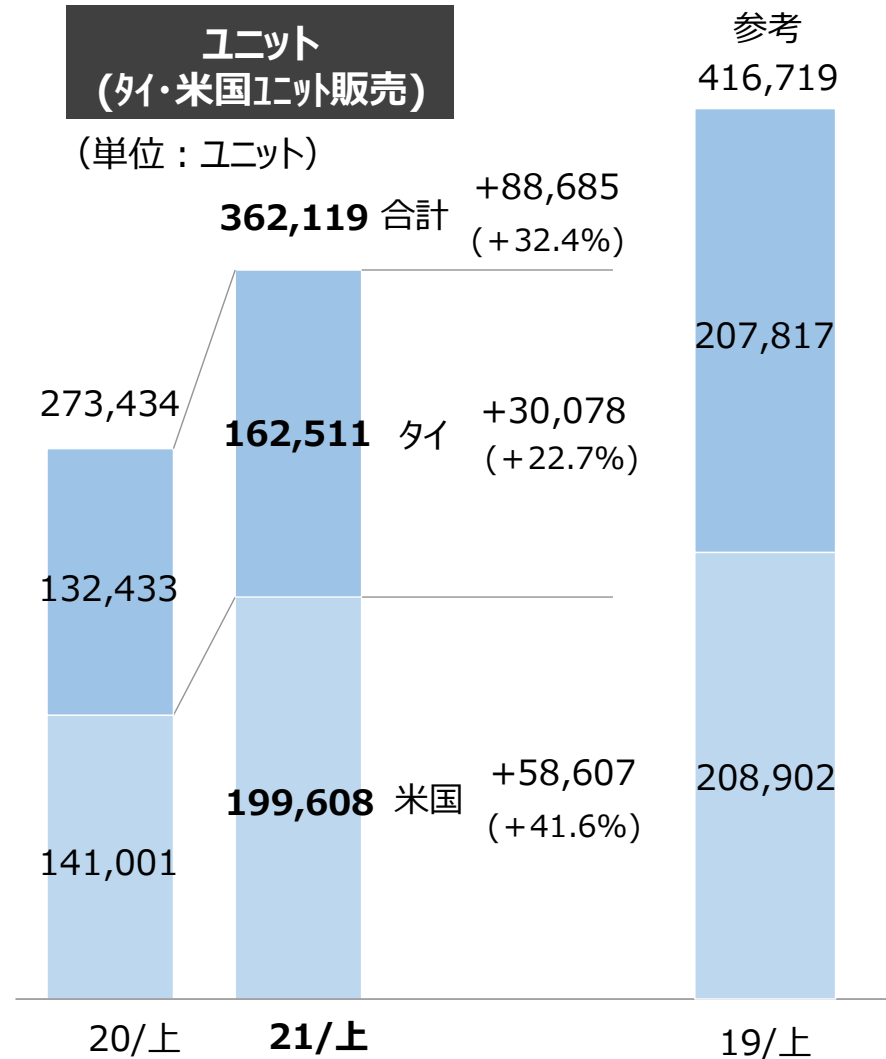
車両

(単位：台)



ユニット (タイ・米国以外販売)

(単位：ユニット)





1)21/上期 販売の状況

2)21/上期 連結決算の状況

3)21年度 販売の見通し

4)21年度 連結決算の見通し



連結損益の状況

科目	(単位：億円)				(参考)	
	21/上	20/上	増減		19/上	
売上高	6,894	—	+23.0%	—	—	
旧基準売上高	8,196	6,663	+1,533		9,461	
営業利益	(4.6%)	—	—	—	—	
	※(3.9%) 318	※(▲1.8%) ▲117	※(+5.7p)	+435	※(3.5%)	328
経常利益	(4.7%)	—	—	—	—	
	※(3.9%) 322	※(▲1.9%) ▲128	※(+5.8p)	+450	※(3.2%)	300
親会社株主に帰属する	(1.7%)	—	—	—	—	
当期純利益	※(1.4%) 118	※(▲1.4%) ▲96	※(+2.8p)	+214	※(2.0%)	186

() は、売上高利益率 増減欄の%は、対前年増減率

※旧基準での売上高利益率。

■ 連結売上台数

(単位：台)

	21/上	20/上	増減
国内	29,240	28,842	+398
海外	44,727	28,551	+16,176
トヨタ	67,932	42,315	+25,617

■ 為替レート

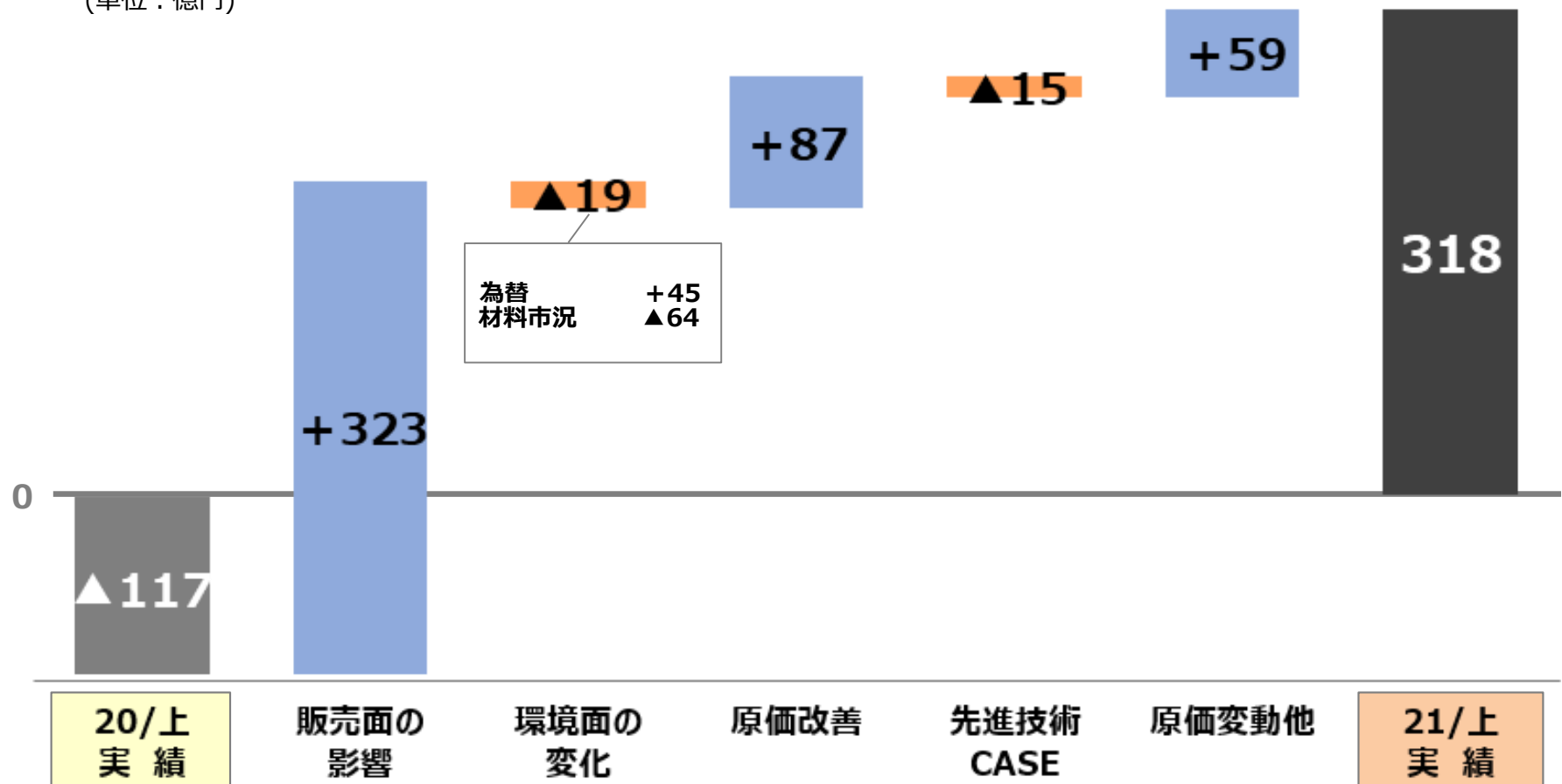
	21/上	20/上
USD	110	108
THB	3.44	3.37
IDR(100)	0.76	0.70
AUD	83	72

連結営業利益の変動要因

販売面の回復に加え、競争力強化および既存領域の効率化・働き方改革を着実に推進。

営業利益 +435 (▲117 → 318)

(単位：億円)





所在地別セグメント 売上高・営業利益

アジアを始めとした海外販売の回復により、日本・アジアは大幅増益。

	21/上		20/上		(単位：億円) 増減		(参考) 19/上	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	(4.7%) 5,542	※(3.8%)	—	※(▲1.6%)	+26.6%	—	—	※(2.8%)
旧基準	6,844	262	5,407	▲87	+1,437	+349	7,647	215
アジア	(4.6%) 1,681	78	※(▲1.0%) 1,116	▲12	+50.6%	—	※(4.3%) 1,894	81
その他地域	(▲4.3%) 785	▲34	※(▲4.7%) 706	▲33	+11.3%	—	※(2.4%) 1,313	31
調整	▲1,114	12	▲566	15	▲548	▲3	▲1,393	1
計	(4.6%) 6,894	※(3.9%)	—	※(▲1.8%)	+23.0%	—	—	※(3.5%)
旧基準	8,196	318	6,663	▲117	+1,533	+435	9,461	328

() は、売上高営業利益率 増減欄の%は、対前年増減率

※旧基準での売上高利益率。

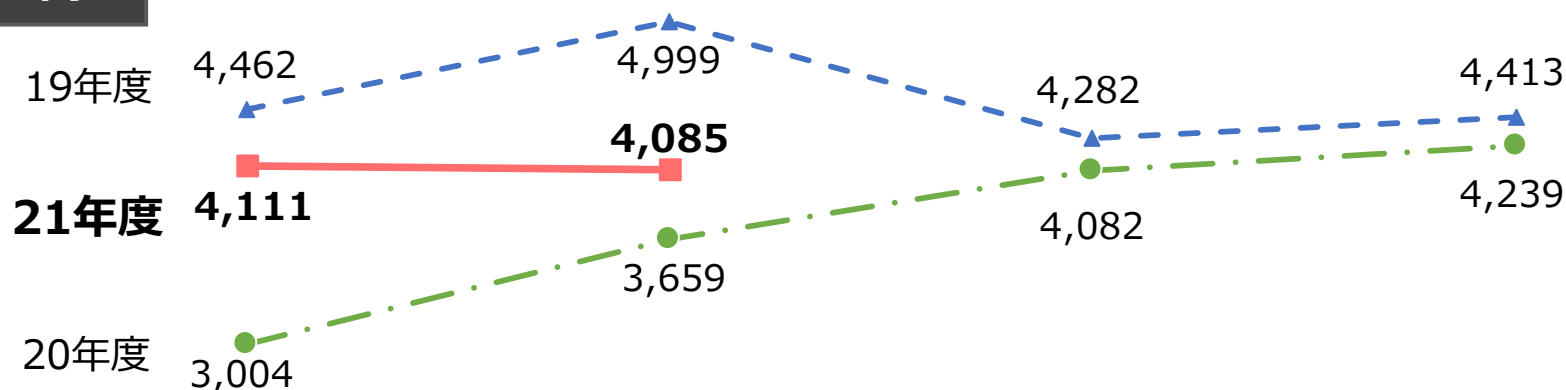


連結四半期別売上高・営業利益推移

売上高

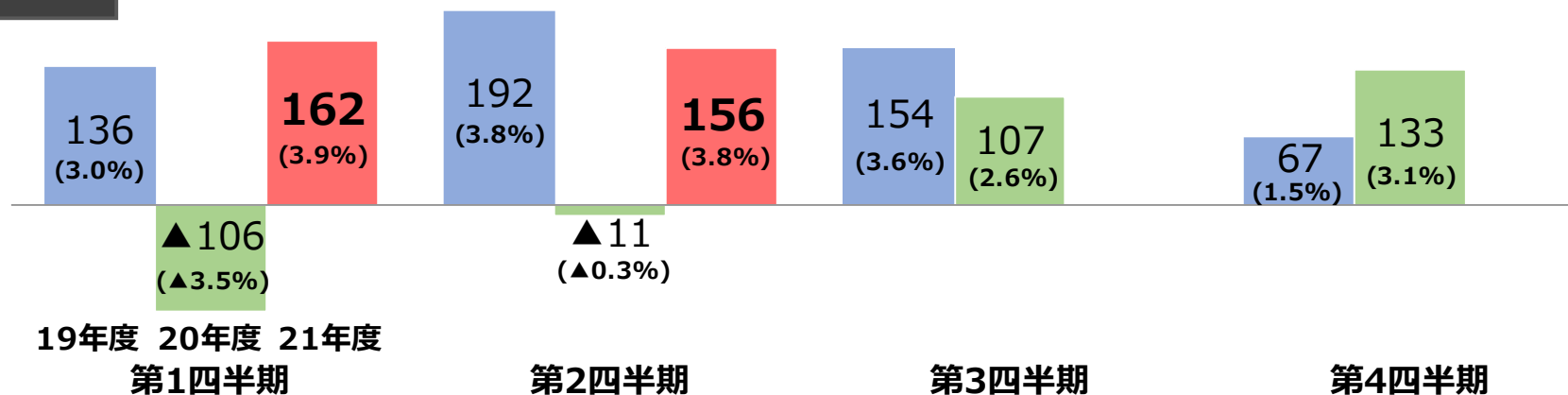
※21年度の売上高・利益率は旧基準で表示

(億円)



営業利益

() は、売上高利益率



為替レート	19年	20年	21年
USD	111	109	109

19年	20年	21年
107	106	110

19年	20年	21年
109	105	-

19年	20年	21年
110	105	-



1)21/上期 販売の状況

2)21/上期 連結決算の状況

3)21年度 販売の見通し

4)21年度 連結決算の見通し



21年度 事業環境の認識

上半期

下半期

為替

円安傾向

新興国通貨安のリスク

市場

アセアン中心に回復傾向

材料

経済回復に伴う市況Up

鋼材を含め更に高騰

部品
供給

半導体・コロナ影響によるリスク顕在化

下期
取組み

20年度から取り組んでいる活動を継続して推進

- ・ 競争力強化（トータルサポート/原価低減）
- ・ 固定費効率化
- ・ 先進/DXへの費用投入
- ・ 事業基盤強化推進



グローバル販売台数

グローバル販売台数は、期首公表比+8千台の158千台を見込む。

				(参考) (単位：千台)			
	21年度 10/28公表	21年度 4/27公表	増減	20年度 実績	増減	19年度 実績	増減
日本	61.0	61.0	—	59.7	+2.2%	66.8	▲8.7%
海外	97.0	89.0	+9.0%	82.9	+17.0%	113.5	▲14.5%
合計	158.0	150.0	+8.0	142.6	+15.4	180.3	▲22.3
トヨタ向け (※)	149.0	118.5	+25.7%	108.7	+37.1%	139.3	+6.9%
			+30.5	+40.3		+9.7	

※インドネシア向けダイナを含む



1)21/上期 販売の状況

2)21/上期 連結決算の状況

3)21年度 販売の見通し

4)21年度 連結決算の見通し



連結損益の状況

(単位：億円)

(参考)

科目	21年度 10/28公表	21年度 4/27公表	増減	20年度 実績	増減	19年度 実績
売上高(新基準)	14,600	13,300	+9.8% +1,300	—	—	—
売上高(旧基準)	17,500	15,500	+12.9% +2,000	14,984	+16.8% +2,516	18,156
営業利益	(3.7%) ※(3.1%) 540	(3.5%) ※(3.0%) 470	(+0.2p) ※(+0.1p) +14.9% +70	※(0.8%) 123	※(+2.3p) 4.4倍 +417	※(3.0%) 549
経常利益	(3.5%) ※(2.9%) 510	(3.2%) ※(2.7%) 420	(+0.3p) ※(+0.2p) +21.4% +90	※(0.8%) 123	※(+2.1p) 4.2倍 +387	※(2.7%) 496
親会社株主に帰属する 当期純利益	(1.0%) ※(0.9%) 150	(0.8%) ※(0.7%) 110	(+0.2p) ※(+0.2p) +36.4% +40	※(▲0.5%) ▲75	※(+1.4p) — +225	※(1.7%) 315

() は、売上高利益率

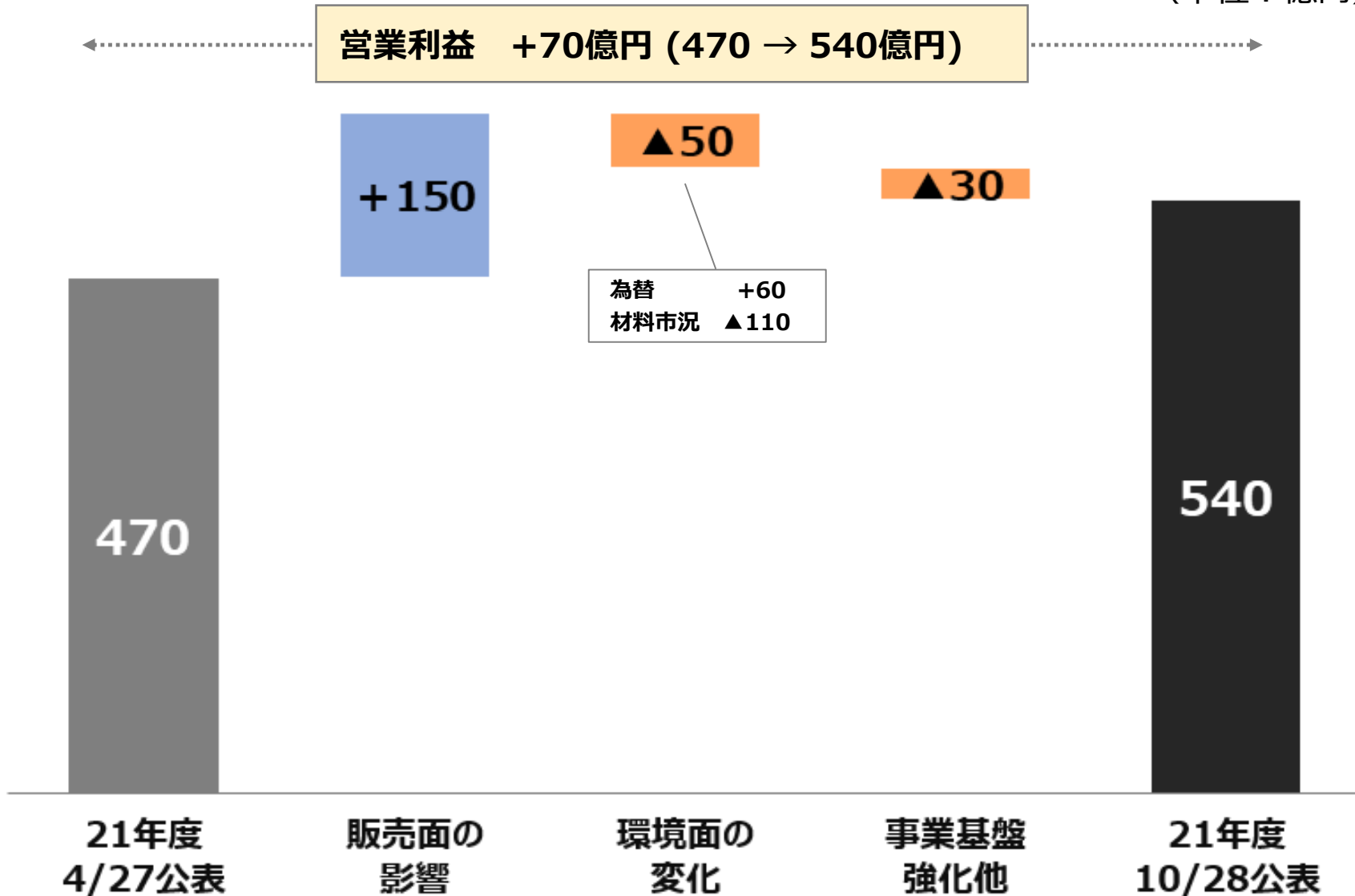
※旧基準ベースの売上高利益率

為替レート	21年度 10/28公表	21年度 4/27公表	21下期レート 10/28公表	20年度 実績	19年度 実績
USD	108	105	107	106	109
THB	3.35	3.41	3.27	3.40	3.52
IDR(100)	0.75	0.73	0.74	0.72	0.77
AUD	81	80	79	76	75



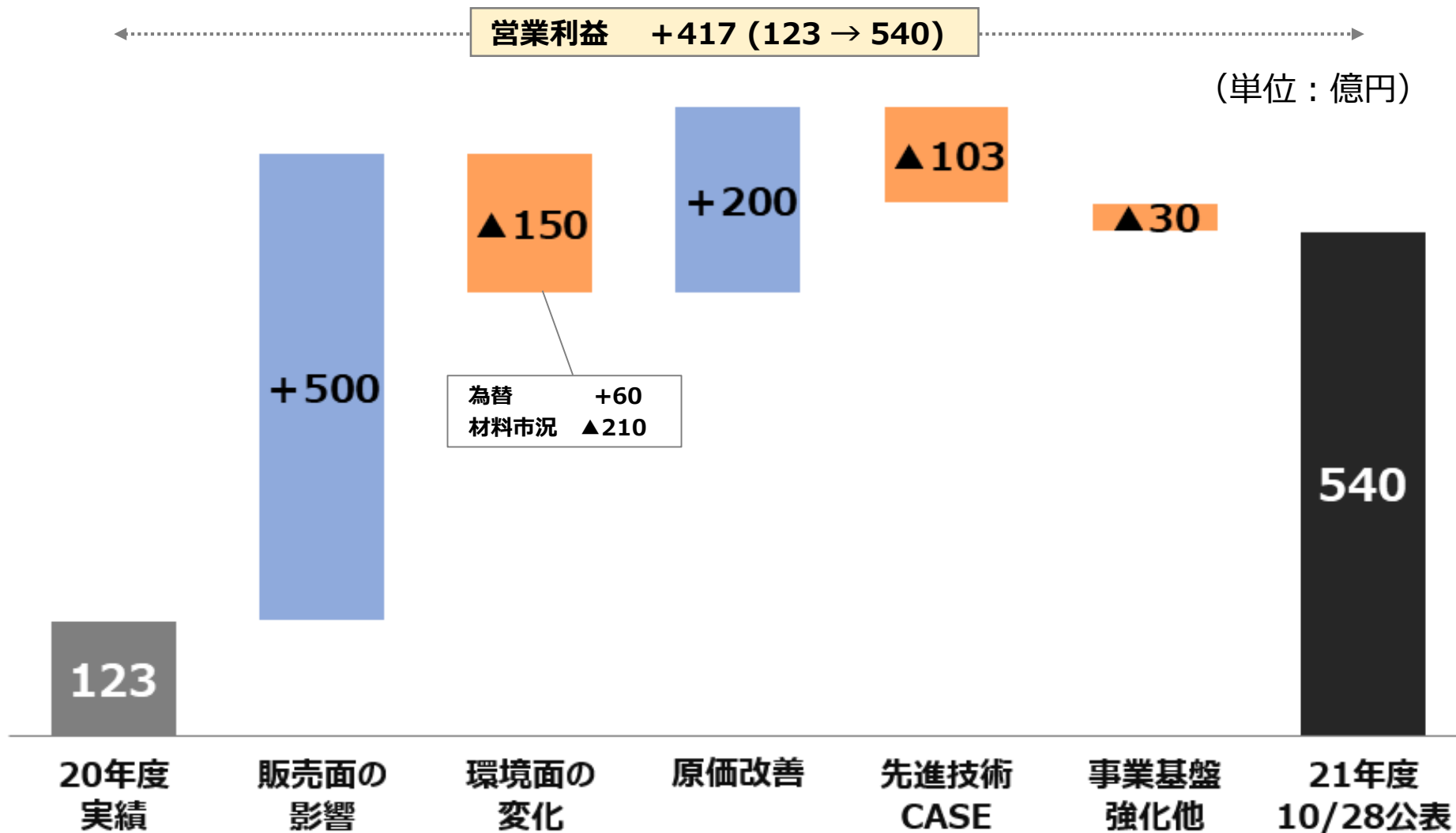
連結営業利益の変動要因（対 期首公表）

（単位：億円）





連結営業利益の変動要因（対 前年実績）





2021年度 上期トピックス

足元の競争力強化

日野デュトロ ラインナップ拡充



日野レンジャー・日野メルファ 安全性向上



トータルサポート体制強化

南関東日野自動車株式会社

**HINO
CONNECT
対応車拡大**



将来に向けた取り組み

ソリューションビジネス確立に向けDX加速

- ・ アクセラレータープログラム実施
- ・ 外部データ連携基盤 運用開始
- ・ 架装ICT連携 実証開始



カーボンニュートラル実現に向けて



北米
Project Z

[試作車完成]



日野デュトロ
Z EV

[22年 日本市場投入・本格稼働開始]



日野ポンチョ
Z EV



CUBE-
LINX

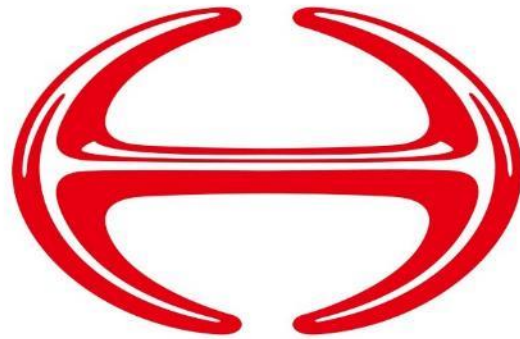
Commercial Japan Partnership Technologies



- ・ 福島での「水素」を活用した
未来のまちづくり
- ・ FC小型トラック実証実験

人財活用

外部から学ぶ「新しい働き方」(副業制度・副業人材活用)



HINO